

2027 年度（令和 9 年度）

私費外国人留学生特別選抜
学生募集要項

静岡県立大学短期大学部

〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿 2 丁目 2 番 1 号
TEL (054) 202-2610

目 次

○アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)・・・・・・・・・・	1
○カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)・・・・・・・・	2
○ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針)・・・・・・・・	3
○学生募集要項・・・・・・・・・・	5
1 募集人員・・・・・・・・・・	5
2 出願資格・・・・・・・・・・	5
3 出願手続・・・・・・・・・・	5
4 選抜方法・・・・・・・・・・	8
5 試験期日・試験会場・試験時間・・・・・・・・・・	8
6 合格発表・・・・・・・・・・	8
7 入学手続・・・・・・・・・・	9
8 入学科・授業料等の納入金・・・・・・・・・・	10
○学科等概要	
◇一般教育等・・・・・・・・・・	11
◇社会福祉学科・・・・・・・・・・	12

<この要項に添付されている出願書類>

(A) 入学願書 (B) 写真票 (C) 受験票 (D) 入学者選抜試験受験特別措置協議申請書

(その他)

履歴書 志望理由書 身元保証書 学費負担に関する保証書 出願書類等提出用封筒

入学試験連絡用封筒 連絡用シール

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

静岡県立大学短期大学部は、「一般教育を重んじ、これと密接な関連を保ちつつ、深く専門の学芸を教授研究し、実際的な応用能力の展開を図り、時代の要請と地域社会の要望にこたえうる有為な人材を育成する」という本学の目的を理解し、本学で学びたいという意欲を持つ学生を求めています。

こうした学生を受け入れるため、静岡県立大学短期大学部では、多様な選抜方法と多元的な評価尺度による入学者選抜を実施しています。

求める学生像

社会福祉学科（社会福祉専攻・介護福祉専攻）

社会福祉学科は、次のような学生を求めています。

- ・基礎的な学力を有し、専門職（社会福祉士、保育士、介護福祉士）として社会に貢献したいという意欲がある人
- ・人や社会に関心をもち、インクルーシブな共生社会の実現にむけて積極的に取り組める人
- ・自ら考えて学ぶ意欲があり、多様な人々と連携・協働できる人

専門知識の修得に必要な学力を有し、社会福祉の基盤となる人間尊重の原理を根底に、幅広い領域で活躍できる専門職として、論理的な思考力、的確な判断力、主体的な行動力、他者とのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身に付けられる人を求めています。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

静岡県立大学短期大学部では、一般教育を重んじ、これと密接な関連を保ちつつ、深く専門の学芸を教授研究し、実的な応用能力の展開を図り、時代の要請と地域社会の要望にこたえうる有為な人材を育成することを目的とし、歯科衛生学科、社会福祉学科、こども学科を設置しています。なお、社会福祉学科ではこの目的に沿ったディプロマ・ポリシーに基づいて教育課程を編成しています。

社会福祉学科

社会福祉学科では、ディプロマ・ポリシーに基づき、教養科目及び専門科目を系統的かつ段階的に学べるよう、次のとおりカリキュラムを編成しています。

（社会福祉専攻）

- 1 教養科目では、人間理解、人間と現代社会、地域と生活、健康とスポーツ、総合からなる各群での学びにより、問題解決力と論理的思考力を養う。人間と自然環境、知の技法では、コミュニケーション・スキルや数量的スキル及び情報リテラシーの能力を養う。
- 2 社会福祉の基礎となる科目では、社会福祉制度の仕組みを理解し、人間の価値や尊厳の保持という人権尊重の意義・福祉観の形成及び倫理観と自己管理能力を培う。
- 3 学科共通科目では、保健医療分野と連携しチームワーク、リーダーシップなど他者と協調・協同して行動できる能力を養う。
- 4 教養科目、社会福祉の基礎科目の学びを礎に、社会福祉士養成に関する科目では、利用者のニーズ把握と相談援助という高度な社会福祉専門的知識と技術を講義と学内演習で習得する。それらと連動させて、保健医療分野との連携協同の必要性の理解を促す。一連の学びについて、ソーシャルワーク実習を通じて、その意義の理解と倫理観の向上を図り、社会福祉士としての実践力を培う方向に導く。
- 5 保育士資格に関する科目では、保育の本質、目的、内容及び方法について系統的かつ段階的に学び、保育実習により保育活動を展開できる実践的能力を養う。さらにソーシャルワークの専門知識・技術の学びと実習を通じて、多様で複合化・複雑化する子ども・家庭及び社会的養護のニーズに対応できるよう、理論的・創造的思考力を身につける。

（介護福祉専攻）

- 1 教養科目では、人間理解、人間と現代社会、地域と生活、人間と自然環境、知の技法、健康とスポーツ、総合からなる各群での学びを基礎とし、介護福祉及びその隣接科目を配置することにより、社会に貢献する福祉人材の基盤となる、豊かな人間性、倫理観、総合的判断力を養う。
- 2 介護福祉の専門科目として、人間と社会、こころとからだのしくみ、介護、医療的ケアの各領域を講義と演習により体系的に学修することで、介護実践を担保する専門的知識・技術を修得する。
- 3 学科共通科目、人間と社会の領域や介護の基本、コミュニケーション技術、医療的ケア領域に含まれる科目において、ケースメソッド等の手法（演習形式）を取り入れることにより、保健医療分野と連携するチームワーク、リーダーシップなど他者と協調・協働して行動できる能力を養う。
- 4 生活支援技術や介護過程等の講義・演習を土台として、発展介護技術、発展介護過程等における少人数グループによる課題解決型学習（演習形式）を通して科学的思考と介護実践のプロセスを段階的に学修し、利用者の介護に係る論理的思考力や創造的思考力を身に付ける。
- 5 介護総合演習、介護実習において、専門科目での学びを総合的に活用することで、介護福祉の実践者として自身の行動を律するとともに、生涯にわたって学び続ける能力を養う。

1年次には、社会福祉の基礎的知識を学び、人々の暮らしの中の様々な生活課題について、目指す資格に応じて、論理的思考力やニーズ把握等に対応できる専門的な知識・技術を学びます。実習では講義と演習で習得した知識と技術をもとに対象や施設の特性について理解を深めます。2年次は、サービス利用者に対する支援の方法について、講義、演習、実習を通じて段階的、発展的に理解と実践力を深めていきます。

学修成果の評価方法は、各科目の到達目標に対応して行います。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）

静岡県立大学短期大学部では、一般教育を重んじ、これと密接な関連を保ちつつ、深く専門の学芸を教授研究し、実的な応用能力の展開を図り、時代の要請と地域社会の要望にこたえうる有為な人材を育成することを目的としています。これを達成するために設定された教養科目及び専門科目を履修し、所定の単位を修得した者は、卒業が認定されます。

社会福祉学科（社会福祉専攻・介護福祉専攻）

社会福祉学科では、多様化する福祉ニーズに対応した専門的知識と技術を有し、福祉サービスを必要とする人々の自立と自己実現を支援できる人間性豊かな社会福祉専門職を育成することを目的としています。以下に示す力を身に付けるために編成された教育課程において学修し、所定の条件を満たした上で単位を修得した者は、卒業が認定され、短期大学士（社会福祉学）の学位が授与されます。

- 1 豊かな教養と共に、人に対して暖かい眼差しを持ち、あらゆる場面において人権を尊重し、行動することができる倫理観を有している。
- 2 地域社会の変化に関心を持ち、福祉の担い手として主体的に発展・向上させることができる専門的知識・技術を有している。
- 3 サービス利用者の自立と自己実現を目指して、保健・医療分野と連携しチームワーク、リーダーシップなど他者と協調・協働できる能力を有している。
- 4 多様な福祉ニーズに対応できるような、論理的思考力や創造的思考力を有している。
- 5 専門職業人としての自己管理力や生涯学習能力を備えている。

「こども性暴力防止法」の施行に伴う対応について

令和6年6月に「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（通称「こども性暴力防止法」）が成立し、令和8年12月25日に施行が予定されています。

これにより保育・教育の従事者（保育士、教員、園・学校実習も含む）について特定性犯罪前科の有無を確認することとなります。

このことから、入学後に保育実習、教育実習を履修する予定の皆さまには以下の点について確認をお願いします。

- 1 法の施行日（令和8年12月25日を予定）以降、実習を行う前に、実習を履修する学生に対して、法に基づく犯罪事実確認が行われる可能性があります。

この手続きを通じて、特定性犯罪の前科が確認された学生については、児童対象性暴力等のおそれがあるとの判断の下、児童等に接する実習を行うことはできません。

- 2 実習を行うことができない場合、幼稚園教諭免許状、保育士資格、社会福祉士受験資格などが取得できない場合があります。

本学に入学を希望される方は、上記2点を十分にご理解ください。

※上記に伴う入学前手続きについて

「社会福祉学科社会福祉専攻」は、入学前に同意書及び誓約書の提出（本学指定様式）をお願いいたします。

静岡県立大学短期大学部 私費外国人留学生特別選抜

学生募集要項

1 募集人員

学科・専攻		修業年限	募集人員
社会福祉学科	社会福祉専攻	2年	若干名
	介護福祉専攻	2年	若干名

2 出願資格

私費外国人留学生特別選抜に出願できる人は、日本国籍を有しない人（日本において、高等学校〔特別支援学校の高等部を含む〕又は中等教育学校を卒業した人、又はこれと同等以上の学力があると認められた人を除く）で、独立行政法人日本学生支援機構の実施する「2025年度（令和7年度）又は2026年度（令和8年度）日本留学試験（EJU）〔日本語、総合科目を日本語で受験していること〕」及び日本語能力試験（JLPT）を受験している人のうち、次のいずれかに該当する人としてします。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した人、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した人
- イ 国際バカロレア資格を取得した人で、2027年3月31日までに18歳に達する人
- ウ アビトゥア資格を取得した人で、2027年3月31日までに18歳に達する人
- エ バカロレア資格（フランス共和国）を取得した人で、2027年3月31日までに18歳に達する人
- オ その他、文部科学大臣の指定した人

※本学が求める日本語能力はCEFRレベルB2相当以上又は日本語能力試験でN2相当以上です。

3 出願手続

(1) 出願期間

2026年11月5日（木）～11月11日（水）午後5時まで（必着のこと）

(2) 出願方法

この要項に添付してある所定の出願用封筒により、(4)に掲げる出願書類等を書留速達で郵送してください。出願者が持参しても受け付けません。

(3) 出願先

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2丁目2番1号
静岡県立大学短期大学部学生室

(4) 出願書類及び入学検定料

＜要項に添付されている書類等＞

(A) 入 学 願 書 (B) 写 真 票 (C) 受 験 票	この要項に添付してある所定の用紙の必要事項をすべて記入して、写真（上半身、無帽、正面向き、出願前3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm）を所定欄に貼ってください。
(D) 入学者選抜試験受験 特別措置協議申請書	該当する方は、「(6)障害等のある入学志願者の事前相談」をご確認ください。
履歴書	自筆により日本語で記入してください。
志望理由書	自筆により日本語で記入してください。
身元保証書	身元保証人が署名捺印してください。
学費負担に関する保証書	学費の負担を保証する者が署名捺印してください。
出願書類等提出用封筒	この封筒を使用し書留速達により郵送してください。
入学試験連絡用封筒	受験票等送付用のあて先（郵便番号・住所・氏名）を記入し、320円分の切手を貼ってください。氏名の後の「様」は消さないでください。
連絡用シール	出願者の住所、氏名、郵便番号を記入してください。

＜要項に添付されていないが各自が用意する書類等＞日本語以外の書類は必ず日本語訳を添付すること。

住民票 (在留資格、在留期間が明示されているもの)	市区町村長が発行したもの（コピーは不可）
最終学校の成績証明書 最終学校の卒業（見込）証明書	学校長が発行したものの正本
日本留学試験の受験票のコピー	2025年度（令和7年度）第2回 又は 2026年度（令和8年度）第1回の日本留学試験の受験票のコピー
国際バカロレア資格証明書のコピー及び成績証明書 (国際バカロレア資格で出願する者)	国際バカロレア事務局から授与されたもののコピー及びその最終試験の成績証明書
一般的大学入学資格証明書 (アビトゥア資格で出願する者)	アビトゥア資格の取得者に授与される一般的大学入学資格証明書 成績証明書は一般的大学入学資格証明書に記載されている成績をもって代える
バカロレア資格証書（フランス共和国）のコピー及び成績証明書 (バカロレア資格(フランス共和国)で出願する者)	バカロレア資格の取得者に授与されるバカロレア資格証書のコピー及びその資格試験成績証明書
入学検定料(18,000円)	郵便局で普通為替証書を購入し、何も記入しないで提出してください。
日本語能力試験の成績書	2026年4月1日以降に受験したもので、日本語能力認定書の写し、合否結果通知書の写し又は、日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の写し

※出願資格オで出願する場合、出願資格を証明する書類が必要になります。

入学願書記入上の注意

- ① 用紙は折らないでください。
- ② 黒のボールペン又はインクで丁寧に記入してください。
- ③ ※印の欄は記入しないでください。それ以外の欄は空欄とせず該当事項を記入してください。
- ④ 「性別」欄の男・女は、該当する方を○で囲んでください。
- ⑤ 「入学に関し通知を受ける場所」の欄は上欄の「日本における住所」の欄と同じである場合は「同上」と記入してください。
- ⑥ 「入学に関し通知を受ける場所」の欄は、本学志願者と確実に連絡できる場所を記入してください。
- ⑦ 「緊急連絡先」の欄は、本人と連絡がとれない場合に、本人の代わりに確実に連絡できる者を記入してください。
- ⑧ 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に訂正してください。訂正印は不要です。

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類の必要事項の記入漏れ等がある場合は受理しないことがあります。
- ② 出願書類受理後の出願内容の変更は認めません。
- ③ 出願後、氏名又は住所（連絡先）を変更したときは、速やかに本学に届け出てください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。

(6) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする可能性がある場合は、原則として2026年10月2日（金）までに「入学者選抜試験受験特別措置協議申請書」（本学ホームページよりダウンロード）により、本学と協議するようにしてください（協議内容は合否には影響しません）。

なお、必要に応じて、本人又はその立場を代弁できる者との面談等を行うことがあります。

(7) 入学検定料の返還について

一度受理した出願書類及び入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。ただし、次のア～ウのいずれかに該当する場合には、入学検定料を返還します。

ア 入学検定料を振り込んだが、出願しなかった。

イ 出願書類等の不備により受理されなかった。

ウ その他特別な事情により静岡県立大学短期大学部学長が認めた場合。

いずれの場合も、18,000円から振込手数料を差し引いた金額を返還します。入学検定料の返還を受ける場合には、本学ホームページより「入学検定料返還請求書」を印刷し、必要事項を記入の上、振込先口座の通帳の写しを添付して、静岡県立大学短期大学部学生室へ提出してください。

提出期限 2026年12月23日（水）

送付先 〒422-8021 静岡市駿河区小鹿2丁目2番1号
静岡県立大学短期大学部学生室

4 選抜方法

(1) 提出書類、小論文、面接及び日本留学試験及び日本語能力試験の試験成果結果を総合して選抜します。

(2) 配点比率（％）

学科・専攻		小論文	面接	日本留学試験 の成績	日本語能力 試験
社会福祉学科	社会福祉専攻	50	30	10	10
	介護福祉専攻				

5 試験期日・試験会場・試験時間

(1) 試験期日等

試験期日 2026 年 11 月 21 日（土） 予備日 11 月 22 日（日）

試験会場 静岡県立大学短期大学部 静岡市駿河区小鹿 2 丁目 2 番 1 号

受付時間 9：00～9：30

(2) 試験時間等

学科・専攻		時 間 割	
		10：00～11：20	12：30～15：00
社会福祉学科	社会福祉専攻	小論文	面接
	介護福祉専攻		

- (注) 1 荒天等により 11 月 21 日（土）に実施できない場合は 11 月 22 日（日）に順延します。
順延の場合のみ、11 月 21 日（土）の午前 8 時までに短期大学部ホームページでお知らせします。
- 2 試験場までは公共交通機関をご利用ください。自家用自動車の構内への乗り入れは禁止します。また、近隣の店舗駐車場への駐車や路上駐車をしないでください。試験場までの所要時間は交通事情等により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。
- 3 試験当日は、受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- 4 2025 年度（令和 7 年度）第 2 回又は 2026 年度（令和 8 年度）第 1 回の日本留学試験の受験票のコピーを持参してください。

6 合格発表

発表期日 2026 年 12 月 4 日（金）

発表方法 受験者全員に対し、合否結果を本人宛ての郵便にて通知いたします。

合格者には合格通知書を同封します。

電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 一次手続

手続期限	2027 年 1 月 12 日（火）午後 3 時まで 原則として【簡易書留】で郵送のこと		
送 付 先	〒422-8021 静岡県駿河区小鹿 2 丁目 2 番 1 号 静岡県立大学短期大学部学生室		
提出書類	宣誓書（本学所定のもの）		
	卒業証明書（出願時に見込証明書を提出した者に限る）		
	成績証明書（出願時に提出できなかった者に限る）		
	※住民票（在留資格、在留期間が明示されているもの、出願時に提出できなかった者に限る）		
	合格通知時に指定した書類		
納 入 金	入 学 料（納入通知書に従って納付）	県内の者	84,600 円
		県外の者	219,900 円

(注) 1 「県内の者」とは、本人または配偶者若しくは一親等の親族が 2027 年 1 月 1 日現在において、引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している者をいいます。

2 入学料については、変更する場合があります。

※期間中に提出できない場合は本学に連絡し、本学の指示に従ってください。

(2) 二次手続

一次手続終了後、本学から二次手続用の書類及び入学までの案内に係る書類一式を 1 月下旬までに送ります。内容をよく確認し、2027 年 3 月 23 日（火）までに二次手続を行い、諸費を郵便為替により納入してください。また、学外実習に係る経費は通知書に従って納入してください。

(3) 手続上の注意事項

- ① 合格者が、2027 年 1 月 12 日（火）午後 3 時までに一次手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ② 本学の一次手続を完了した後、特別な事情が生じ入学を辞退する場合は、「入学辞退願」により、本学の許可を得なければなりません。
- ③ 納入した入学料及び提出書類は返還しません。
- ④ 入学手続の詳細については、合格通知書と併せ通知します。

8 入学料・授業料等の納入金

入学料、授業料等

(単位：円)

区分 \ 学科		社会福祉学科	
		県内の者	県外の者
入学料		84,600	219,900
授業料（年額）		390,000	
諸費	傷害・賠償保険	9,000	
	後援会費	38,000	
	学生会費	8,500	
	同窓会費	10,000	
	抗体検査	9,482	
	小計	74,982	
初年度納入額合計		549,582	684,882
うち、入学時納入金		159,582	294,882

(単位：円)

学外実習に係る経費

学科・専攻	資格等	納付額	備考
社会福祉学科 社会福祉専攻	社会福祉士	18,000	・別途、学外実習に伴う諸経費（交通費又は給食費等）が 50,000 円～100,000 円程度必要となります。（※）保育士資格については、保育士免許を取得しようとする者に限ります。
	保育士（※）	22,000	
社会福祉学科 介護福祉専攻	介護福祉士	36,000	・別途、学外実習に伴う諸経費（交通費又は給食費）が 90,000 円程度必要となります。

- (注) 1 授業料の納入は、年 2 回（前期、後期）の分納制です。
- 2 入学時納入金の納入は 2 回に分けて行います。一次手続の日に入学金を納入し、二次手続の日には諸費及び学外実習に係る経費を納入します。
- 3 上記の納入金のほか、在学中に、教科書代が 60,000 円～110,000 円程度必要となります。
- 4 上記の納入金額は 2027 年度（令和 9 年度）の予定額であり、変更する場合があります。

◎授業料の減免制度

経済的理由により授業料の納入が困難で、一定の要件を満たす方については、授業料の減免を受けることができます場合があります（減免には一定の要件がありますので、確実に減免を約束するものではありません）。詳細は後日送付する入学手続でご案内します。

[一般教育等]

本学では教養科目を担当する組織を一般教育等と呼んでいます。

<理念・教育目標>

大学の教育は、一般教育と専門教育の二本の柱によって組み立てられています。本学は開学以来一貫して、専門教育に力を注ぐと同時に、一般教育を重要視してきました。そして、一般教育は、主体的判断力を持った自立的個人を育成するために、論理的思考能力・科学的観察力・批判的精神を培うことを目的としています。

<教育目標>

全学科・専攻に共通する「教養課程（一般教育）」は、保健医療・福祉・教育分野の向上に貢献できる有為な人材を育成するため、その基盤としての豊かな人間性や総合的判断力を培うことを目標としています。

<学科の特色>

開講される科目は、「人間理解」・「人間と現代社会」・「地域と生活」・「人間と自然環境」・「知の技法」・「健康とスポーツ」・「総合」の7つの群から構成されています。

学科ごとに定められた履修要項に従って科目を選択します。

[2026 年度（令和 8 年度）開講科目]

区分	授業科目	区分	授業科目
人 間 理 解	現代と哲学 現代と歴史 文学 人間の心理 生命と倫理 言語と表現 音楽通論	人 間 と 自 然 環 境	生活の化学 生物学 地球環境論 食生活と環境
	生活と法 発達と教育 現代社会学 国際関係論 情報・メディアの法と倫理	知 の 技 法	英語 実用英会話 応用英語 データサイエンス入門 標本調査 情報処理演習 情報の活用
地 域 と 生 活	地域文化論 日本経済論 地域社会論	健 康 と ス ポ ー ツ	健康科学論 体育実技

[社会福祉学科]

＜学科の教育目的＞

社会福祉学科は、多様化する福祉ニーズに対応した専門的知識と技術を有し、福祉サービスを必要とする人々の自立と自己実現を支援できる感性豊かな社会福祉専門職を養成する。

- 1 社会福祉専攻では、保育ニーズに対応した相談援助のできる保育士と、専門的知識と技術を兼ね備えた社会福祉士を養成する。
- 2 介護福祉専攻では、高齢者や心身に障害を抱える人々が自立した生活ができるように、日常生活を援助し必要な助言ができる介護福祉士を養成する。

＜教育目標＞

- 1 地域社会の変化に関心を持ち、福祉の担い手として主体的に発展向上させる能力を養う。
- 2 多様な福祉ニーズに対応できるように、総合的に物事を判断できる能力を養う。
- 3 対象者の自立と自己実現を目指して、保健・医療分野と連携して協働できる能力を養う。
- 4 人に対して暖かい眼差しを持ち、あらゆる場面において人権を尊重することができる能力を養う。
- 5 社会福祉専攻では、相談援助のできる保育士と、高度な社会福祉専門的知識と技術を兼ね備えた社会福祉士を養成する。また介護福祉専攻では、視野が広く応用力のある介護福祉士を養成する。

＜学科の特色＞

- 1 少人数教育を基本とし、講義・演習・実習においてきめ細やかな教育を行います。
- 2 充実した専任の教授陣と整備された教育環境によって、専門の教育を行います。
- 3 多彩な分野の教養科目を用意し、学生の関心に応じた高い教養教育を行います。
- 4 社会福祉士、保育士、介護福祉士のそれぞれについて、資格取得に対して積極的な支援を行います。
- 5 卒業生に対して、個々の必要性に応じて相談支援を行います。

＜求める学生像＞

- ・基礎的な学力を有し、専門職（社会福祉士、保育士、介護福祉士）として社会に貢献したいという意欲がある人
- ・人や社会に関心を持ち、インクルーシブな共生社会の実現にむけて積極的に取り組める人
- ・自ら考えて学ぶ意欲があり、多様な人々と連携・協働できる人

＜学科の構成＞

社会福祉学科は二つの専攻で構成されています。

〔社会福祉専攻〕 保育士・社会福祉士の養成教育

社会福祉専攻では、人間性豊かな保育士や社会福祉士を育成することを目指し、援助を必要とする人達が自ら生きる勇気と意欲を持つことができるように支援するため、相談・援助の専門的な知識と技術を学びます。資格取得に必要な専門科目だけでなく、教養科目や学科共通科目など幅広い選択・必修科目を開講しており、多様な福祉・保育ニーズに対応できる保育士や社会福祉士の育成を目指しています。

社会福祉士と保育士のための実習は、2年間で10週間、施設や保育所等で行います。卒業時に保育士資格を取得でき、また卒業後指定施設での2年間の実務経験後、社会福祉士国家試験受験資格が得られます。

〔介護福祉専攻〕 介護福祉士の養成教育

介護福祉専攻では、高齢者や心身に障害を抱える人々が、家庭や施設において自立した豊かな生活ができるように、日常生活活動を援助し必要な助言を行う介護福祉士の養成を行っています。選択科目に広範囲の社会福祉系科目を用意し、それらに加え、「介護レクリエーションⅠ～Ⅳ(文化、音楽、造形、園芸)」、「障害とコミュニケーション技法」、「福祉経営とリーダーシップ」など多様な科目を開講しており、視野が広く応用力のある介護福祉士のリーダーの育成を目指しています。また、介護実習は、2年間で450時間行います。

＜取得できる資格＞

〔社会福祉専攻〕 保育士資格、社会福祉士国家試験受験資格^(注1)(但し、短大卒業後指定施設での2年間の実務経験が必要)、社会福祉主事任用資格^(注2)

〔介護福祉専攻〕 介護福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格^(注2)

(注1) 社会福祉士国家試験受験資格：社会福祉士とは、社会福祉に関する専門的知識と技術を持ち、身体的、または精神的な障害により日常生活を営む上で支障がある人の各種相談に応じ、福祉に関する助言、指導等の援助を行う専門職です。本学卒業後、2年間の相談援助実務を経て国家試験の受験資格が得られます。

(注2) 社会福祉主事任用資格：社会福祉主事とは、都道府県や市町村の各種行政機関において、保護・援助を必要とする人のために相談・指導・援助等、福祉サービスにかかわる職務に従事する公務員のことです。任用資格とは、公務員として採用された後で初めて社会福祉主事を名乗ることができるということです。社会福祉主事任用資格は、社会福祉施設職員等の資格基準などにも準用されています。

＜卒業後の進路＞

社会福祉専攻では、児童養護施設や障害者支援施設、保育所、公的機関等が主な就職先となっています。介護福祉専攻では、特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの介護保険関係の施設、身障害児支援施設等が主な就職先となっています。

また、両専攻ともに、福祉系を中心に四年制大学へ編入学する学生もいます。

就職・進学指導

本学卒業生の就職先は、医療福祉の専門技術を活かせる、医療機関、福祉施設・保育所、公務員などで、毎年高い就職率を誇っています。

キャリア支援センター・各学科では、就職のためのオリエンテーション及びガイダンスを始め、「就職ガイドブック」の配布など求人・就職に関する情報・資料の提供を行っているほか、教職員による就職や進学に関する個別指導・助言も行っております。

なお、キャリア支援センターには就職先資料や進学に関する資料も整備されており、学生は自由に利用できるようになっています。

附属図書館

本学図書館は、図書・雑誌・新聞だけでなく、DVD・ビデオ、CD 等も豊富に所蔵しており、ゆったりとした雰囲気の中で、自由に読書や文献の調査を行うことができます。蔵書検索データベースでは、静岡県立大学全体の蔵書が検索できるほか、国立情報研究所のデータベースを通じて全国の大学図書館等の蔵書も検索することができます。また、学習や研究に必要な文献を探すための各種データベースも提供しています。

健康支援

本学では、健康支援センターや各種相談担当の看護師、臨床心理士などが、身体的・精神的に皆さんをサポートします。健康支援センターでは、看護師が常駐しており、健康診断に基づく健康アドバイスや指導を行うほか、日常のけがへの応急措置や対応、病気や身体的な悩み相談も受け付けています。また、障害や慢性疾患のために修学に際して特別な配慮を希望する学生に対し、各学部・各部署と連携して支援の提供を行っています。

入学者選抜に係る問い合わせ

〒422-8021

静岡市駿河区小鹿2丁目2番1号

静岡県立大学短期大学部学生室

TEL(054)202-2610